

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	勤労青少年ホーム各種講座運営事業	事業コード 1580
------------	------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若くて元気のまちの創造	基本施策 生涯現役で生涯青春のまち	実施施策 生涯学習体制の充実	335

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	若者が教養を深め交流を図るための講座を開設し、青少年の健全育成を図る。				
	概要	青少年を対象に教養講座を開設。料理、生花、書道(ペン習字・細筆)、抹茶、エアロビクス等の講座を行い、そのほか若者が望んでいるその時々課題とニーズに応じた特別講座を行う。				
	法令根拠	青少年の雇用の促進等に関する法律 (H27. 10. 1改正)				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	市の職員が講座の企画、運営について事務を行っている。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	教養講座開講数		回	目標値	300	300	300	400	400
				実績値	486	495	539		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	教養講座受講者数		人	目標値	2,100	2,100	4,500	5,000	5,000
				実績値	5,575	5,186	5,220		
	計算根拠	年間延べ講座受講者数		達成率(%)	265.5	247.0	114.7		
				実数値					
			ランク	A	A	A			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.25			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託	0.75			
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	1,365	1,365	1,665	1,330	1,330	
	決算額	1,365	1,318	1,661	1,319		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	青年が、社会人としての教養を高めたり、参加者同士の交流を図ったりすることは、充実した生活を送る上で大いに有益であり、ニーズはあるものと判断する。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	「青少年の雇用の促進等に関する法律（H27.10.1勤労青少年福祉法から題名を改正）」 で地方公共団体が事業を行うことになっている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	勤労青少年ホーム	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	各種教養講座	
			根拠	料理教室や英会話、ヨガ等、他の民間サービスと競合する事業があるものの、手頃な受講料設定等、多くの受講者からのニーズに基づき開講しており、今後も継続して実施する必要がある。	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最小限の経費であり、コスト削減は困難である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	現行どおり、市の一般財源のほかに財源はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	高学歴化、晩婚化により青年と認識される年齢層が上がっていることに対応するとともに、青年のニーズを把握、ホームのPR、青年以外の年齢層にも支障がない限り、受講や利用を認める等の措置を講じる必要がある。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成30年度取組み	広報による認知度アップとPR・昼間の時間帯における利用促進を図り、若者団体や若者育成団体との連携交流を進める。 特に都会の大学生と地元の小学生、エコネットとの交流により発展できるよう支援していく。	平成31年度計画	広報による認知度アップとPR・昼間の時間帯における利用促進を図り、若者団体や若者育成団体との連携交流を進める。 青少年のニーズの把握に努め、外部団体等（県内外の大学生グループ、エコネット等）との連携による事業展開を検討する。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	公民館各種学級運営事業	事業コード
		1592

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
335				

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	地域の実情や特性を考慮した家庭教育、女性支援等による学級、講座を実施し住民の学習ニーズに応え、地域教育力の向上、充実を図る。				
	概要	地域住民の家庭教育、女性支援事業、環境教育、人権教育等の学級・講座を開催し教育力の向上に努める。				
	法令根拠	社会教育法				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	公民館主催の各種学級・講座の企画・運営。				

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	生涯学習講座・学級開催数（新講座を含む）	回	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	134	193	140		

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	生涯学習講座・学級利用者数（新講座を含む）	人	目標値	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
			実績値	11,566	16,069	10,149		
	計算根拠	年間利用者数	達成率(%)	96.4	133.9	84.6		
実数値								
		ランク	A	A	B			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.08
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	1.7
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	4,890	4,814	4,657	4,928	4,182	
	決算額	4,801	4,660	4,657	4,928		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	年間利用者数が増加している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	社会教育法第21条第1項により公民館は市町村が設置することと規定され、第22条第1号により公民館の行う事業の中に定期講座の開設が規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名			
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名			
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要経費のみの予算執行で、コスト削減する余地が見当たらない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	教材費等の自己負担金以外の徴収の検討。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	公民館運営協議会の活用。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成30年度取組み	地域の実情に合わせた家庭教育や女性支援等による各種の教育力の向上に向けた講座を開催し、学びあうことにより、生涯学習およびまちづくり推進の拠点施設としての充実を図る。 また、講座内容についても地区住民はもとより、市内すべての地区から参加者が募られるよう、講座内容は創意工夫を図っていく。 ※H30は神明公民館、河和田コミュニティセンター耐震改修工事実施のため、利用者数減が見込まれる。	平成31年度計画	地域の実情に合わせた地域の教育力の向上に向けた講座を開催し、地域住民同士が学びあうことにより、公民館を生涯学習およびまちづくり推進の拠点施設として充実を図る。 また、各種学級等には地区住民はもとより、市内すべての地区から参加できるようPRに努め、講座内容にも工夫を図っていく。 耐震改修工事を終えた神明公民館、河和田コミュニティセンターの利用者増に向けて、広くPRを行う。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	定時制高校振興補助金事業	事業コード	1752
------------	--------------	-------	------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策	321
		若くて元気のまちの創造	学力・体力日本一のまち	学校教育環境の充実	

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江高校定時制の教育振興と、勤労青少年の健全な育成を図る。				
	概要	高校の北信越、および県体育大会への参加に要する経費、クラブ活動に要する経費、その他教育振興に関する経費に対し、予算に定める範囲内で補助を行う。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	市直営			
	内容	鯖江高校定時制の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金交付している。				

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
					目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	各種大会参加率			%	目標値	100	100	100	100	
					実績値	100	100	100		
	計算 根拠	各種大会参加者数/在校生数			達成率 (%)	100	100	100		
					実数値	32/32	35/35	44/44		
				ランク	A	A	A			
会計	一般会計			事業 要員	正規職員					
事業 タイプ	単独事業				臨時・嘱託					
経費 区分	補助費等				※所要時間	16				
【単位:千円】										
事業 費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称			
	予算額	100	100	100	100	100				
	決算額	100	100	100	100					

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	働きながら学びたい生徒や、全日制の高等学校で学ぶことができない生徒のために必要 である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	地元定時制高校教育の普及および支援であり、市が関与する必要があるが、他団体との 協力も考えられる。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	平成16年度、平成23年度に減額して現在に至っている。定時制高校の現状を勘案した場 合、これ以上削減は難しいと考えられる。		
		根拠	市単独事業で、財源確保の余地はない。		
		根拠	各種団体、事業所からの支援を仰ぐ。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 働きながら学べる環境を維持し、ものづくりのまち鯖江の若い担い手を確保するため、助成を継続する。	平成31年度計画 働きながら学べる環境を維持し、ものづくりのまち鯖江の若い担い手を確保するため、助成を継続する。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	連合青年団活動費補助金	事業コード 1938
------------	-------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若くて元気のまちの創造	基本施策 生涯現役で生涯青春のまち	実施施策 生涯学習体制の充実	335
------	--------	---------------------	----------------------	-------------------	-----

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	青年祭、学習祭、機関紙の発行等を通して青年活動を高め、団結力を強めながら地域の活性化を図る。				
	概要	従来事業（研修、若越大会、他団交流研修）のほか、成人式実行委員会などに青年団として参加し、若者の顔が見える事業に協力している。青年団活動に対し事業補助を行う。				
	法令根拠					
実施形態	現在	補助金等交付				
内容		補助金申請、実績報告のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	リーダー研修会の開催		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	3	2		
	計算根拠			達成率(%)	100	150	100		
				実数値					
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	270	270	270	270	270	
	決算額	270	270	270	270		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	青年層による積極的地域活動によって地域が活性化する。連合青年団が開催する催しイベント等に住民の参加がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	生涯学習を推進していくためにも連合青年団の育成は必要があり、市が関与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	団員の増加等の成果の向上を望むため、削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助金制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	自主性や組織の活性化、団員数の増加を図ることで成果の向上が望める。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 青年団として社会参加・貢献を目指し、青年活動の活性化を図ることはもちろんのこと、H29に引き続き、成人式実行委員会のサポートを行うなどの事業展開を支援するため事業補助を行う。	平成31年度計画 青年団として社会参加・貢献を目指し、青年活動の活性化を図ることはもちろんのこと、成人式実行委員会のサポートを行うなどの新たな事業展開を支援するため事業補助を行う。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施



平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	連合女性会活動費補助金	事業コード	1939
------------	-------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実

335

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	家庭や地域で女性の役割を認識し、豊かなふるさとづくりに努める。				
	概要	女性の社会活動として交通安全、食育学習、ごみ問題などに取り組んでいる。社会学習活動および組織強化活動等に対し事業補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	※設定困難		目標値						
			実績値						

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	独自事業の開催	回	目標値	6	6	6	6	6	
			実績値	8	7	6			
	計算根拠		達成率(%)	133.3	116.7	100			
		実数値							
		ランク	A	A	A				

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	600	600	600	600	600	
	決算額	600	600	600	600		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	家庭や地域での婦人の役割の担うものは大きく、婦人会の組織化も必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	婦人の社会学習活動および組織強化活動等に対して、行政の支援施策としての補助金等 交付事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
事業名					
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	社会活動参加や組織強化活動を行い、会員数が増加がすれば削減は望めない。		
		根拠			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助金制度がない市独自事業であるため、これ以上望めない。		
		根拠			
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	婦人の社会活動参加、組織強化活動に成果向上が望まれる。		
		根拠			

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 地域の女性の役割を認識し、女性会独自事業を開催して いく。女性が輝くまちさばえを意識した事業展開ができ るよう、市は補助金を交付していく中で支援していく。	平成31年度計画 地域の女性の役割を認識し、女性会独自事業や関係団体 との連携事業を実施していく。市のSDGs推進の中軸とな る「女性が輝くまちさばえ」を意識した事業展開ができ るよう、市は補助金を交付する中で支援していく。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	PTA連合会活動費補助金	事業コード 1940
------------	--------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若くて元気のまちな創造	基本施策 生涯現役で生涯青春のまち	実施施策 生涯学習体制の充実
	335			

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市内各単位PTA相互の連携を密にし、親と子の望ましい関係づくりと次代を担う青少年の健全育成を目指し、その方途を思慮して企画実践し、青少年教育の一層の充実を図る。				
	概要	家庭での食育、安全安心、家庭教育力の向上などに取り組んでいる。社会学習活動および組織強化活動等に対し事業補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	※設定困難		目標値						
			実績値						

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	各単位PTA会長会の開催	回	目標値	3	3	3	3	3	
			実績値	3	3	3			
	計算根拠		達成率(%)	100	100	100			
			実数値						
		ランク	A	A	A				

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	180	180	180	180	180	
	決算額	180	180	180	180		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	親と子の望ましい関係づくりと青少年健全育成は社会全体のニーズであり市民ニーズでもある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	家庭の教育力の向上と社会学習活動、組織強化活動を推進に係る行政支援施策としての補助金等交付事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	増々、ニーズが増えていく活動である為、削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	市単独事業であり、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市内各単位PTAを組織化、活性化することにより成果の向上がある。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成30年度取組み	市内各単位PTA相互の連携を密にし、親と子の望ましい関係づくりと次代を担う青少年の健全育成を目指し、その方途を思慮して企画実践し、青少年教育の一層の充実を図る。また、青少年健全育成鯖江市民会議との密な連携を図っていく。	平成31年度計画	親と子の望ましい関係づくりと次代を担う青少年の健全育成を目指し、市内各単位PTA相互の連携ならびに青少年健全育成鯖江市民会議との連携を密にし、青少年健全育成の一層の充実を図る。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	地域ファミリーサービス活動費補助金	事業コード 1941
------------	-------------------	---------------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策	142
		魅力ある雇用の創出	女性が輝くまちの創造	女性の活躍支援	

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	地域における日常的な助け合いと連帯を強めるための活動を推進する。				
	概要	女性の社会参加支援として、会員相互援助により家事代行、老病者付き添い、子守などに取り組んでいる活動運営に対し事業補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	理事会		回	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	5	5	6		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	支援率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠	支援実績数/支援依頼数		達成率(%)	100	100	100		
				実数値	4144/4144	4379/4379	4228/4228		
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	100	100	100	100	100	
	決算額	100	100	100	100		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地域の助け合いと連帯を強めるものであり市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	高齢者への援助や学童保育等の活動を通して社会教育に貢献しており、これら活動を補助し向上を図ることは必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	これから向上の望める分野である為、コスト削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	市の単独事業のため、これ以上望めない。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地域の日常的な助け合いや連帯の強化は高齢化社会・子どもの育成等により成果の向上も余地がある。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 女性の社会参加支援として、会員相互援助により家事代行、老病者付き添い、子守などに取り組む活動運営に対し事業補助を行い地域の助け合いと連帯を強める。	平成31年度計画 女性の社会参加支援として、会員相互援助により家事代行、老病者付き添い、子守などに取り組む活動運営に対し事業補助を行うことで、市のSDGs推進の中軸となる「女性が輝くまちさばえ」の実現に向けた一助とする。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	壮年グループ連絡協議会活動費補助金	事業コード 1942
------------	-------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若くて元気のまちの創造	基本施策 生涯現役で生涯青春のまち	実施施策 生涯学習体制の充実
	335			

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	社会の中核である壮年会の活動を活性化し、豊かな地域づくりを促進する。				
	概要	壮年グループ連絡協議会の活動費の補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	※設定困難		目標値						
		実績値							

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	理事会議の開催	回	目標値	12	12	12	12	12	
			実績値	8	9	15			
	計算根拠	達成率(%)	66.6	75.0	125				
実数値									
	ランク	C	C	A					

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	500	500	500	500	500	
	決算額	500	500	500	500		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地域づくりの中核である壮年会の活動は市民ニーズが十分ある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市内各壮年会の連携を図ることで地域づくりに貢献しており、行政の関与によって活動を補助することは妥当である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	活性化・組織化をおこなうことにより、より以上活動が活発化するためコスト削減は無い。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	市単独事業のため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	活性化・組織化を行うことにより、地域づくりの成果向上につながる。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 社会の中核である壮年会の活動を活性化し、市内各壮年会の連携を図り豊かな地域づくりに貢献することを支援する。 特に、鯖江市全域で活動している各町内壮年会との連携を図る事業展開が今後の課題である。	平成31年度計画 社会の中核である壮年会の活動を活性化し、市内各壮年会の連携を図り豊かな地域づくりに貢献することを支援する。 近年、同協議会が実施している「高齢者宅の大型ごみ回収事業」等については、関係各課との調整を行うなどして、活動拡大の支援を行う。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施



# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	やっしまつり事業交付金	事業コード	1943
------------	-------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	325
		若くて元気のまちの創造	学力・体力日本一のまち	文化活動の推進	

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	ふれあいの里づくりを醸成するため、“やっしまつり”をとおして地域の活性化を図る。 ・かけがえのないわが街、鯖江を活性化するために昭和49年から鯖江市壮年グループ連絡協議会設立記念行事として開催されている“やっしまつり”をふるさと鯖江の伝統芸能の継承と地域のふれあい交流の場として定着させる。				
	概要	やっしまつりの活動費の交付				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	交付金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	まつりの開催回数			目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1			

DO(実施)	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	まつりの参加者		人	目標値	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
				実績値	2,500	2,500	2,300		
	計算根拠			達成率(%)	113.6	113.6	104.5		
			実数値						
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.04
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	
	決算額	2,700	2,700	2,700	2,700		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	真夏の鯖江の祭りとして、やっしまつりの市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	鯖江に伝わる伝統踊りの継承と町おこしを目的とした活動であり、市の関与により活動 を補助することは必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	まつりの参加・観客数の増加をめざすためには、まつりの内容の精査をしても削減はむ ずかしい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	市の単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	まつりの内容を精査し、市民が来たくなる祭りを開催することにより参加者が増加す る。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成30年度取組み	“やっしまつり”を通して地域の活性化と伝統芸能やんしきおどりの継承を図る事業を支援する。		平成31年度計画 “やっしまつり”を通して地域の活性化と伝統芸能やんしきおどりの継承を図る事業を支援する。 H30に新たに始めた前夜祭「こどもやんしきおどり」は、やんしきおどりの継承を図るための取り組みとして、今後も継続して実施する予定である。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	心の電話相談活動費補助金	事業コード
		1946

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若くて元気のまちの創造	学力・体力日本一のまち	学校教育環境の充実
321				

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与する。				
	概要	心の電話の活動費の補助				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	研修会の開催		回	目標値	7	7	7	7	7
				実績値	10	9	12		
	計算根拠	2月に1回以上の開催		達成率(%)	142.9	128.6	171.4		
				実数値					
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	45	45	45	45	45	
	決算額	45	45	45	45		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	現在の社会状況から鑑み、こころの相談事業に市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民の電話相談を通して地域と密着した活動を行っており、青少年の健全育成に寄与しているため、活動の補助は妥当である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	研修の充実、相談の増加を予測すると削減は難しい。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	市の単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	相談員の資質向上を行い、地域づくりの寄与ができる。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与することを支援する。 30年の伝統を今後どのように継続していくか会員の拡大につながるよう補助金交付事務にあたっていく。	平成31年度計画 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与することを支援する。 H28年度に30周年を迎えた同会の伝統を、今後も継続・発展させていくために、会員の拡大につながるよう補助金交付事務にあたっていく。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	スカウト育成会活動補助金	事業コード
		1947

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
335				

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	ボーイ・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。				
	概要	スカウト協議会の活動費を補助する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	研修・訓練等事業開催回数		回	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	6	5	5		
	計算根拠			達成率(%)	120	100	100		
				実数値					
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	90	90	90	90	90	
	決算額	90	90	90	90		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ボーイ・ガールスカウトの育成は青少年の健全育成に寄与するためニーズはある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	青少年の健全育成に係るボーイ・ガールスカウトの活動に対する行政支援策としての補助金等交付事業であるため必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	活動の成果を望むには、これ以上の削減は難しい。		
		根拠	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>		
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>		
		根拠	市の単独事業であるため、これ以上は望めない。		
		根拠	会員数の維持或いは増加により、活動の成果が望める。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み ボーイ・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。メンバーの拡大につながるよう支援しながら補助金交付事務にあたる。	平成31年度計画 ボーイスカウト・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。H30年度に結成60周年を迎えたのを契機に、メンバーの拡大につながるよう支援しながら補助金交付事務にあたる。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	市民運動推進協議会補助金	事業コード	1949
------------	--------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実

335

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民が地域で協力して住みよいふるさとづくりを行う市民運動推進協議会の活性化と育成を図る。地域の一般・子どもの行事、講演会等の実践活動への補助。				
	概要	市民運動推進協議会の活動費の補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告、関連団体の行事参加。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	※設定困難		目標値						
			実績値						

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	研修会の開催	回	目標値	3	3	3	3	3	
			実績値	3	3	3			
	計算根拠		達成率(%)	100	100	100			
			実数値						
		ランク	A	A	A				

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	50	50	50	50	50	
	決算額	50	50	50	50		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民運動推進協議会による積極的な地域活動によって、地域が活性化する。市民運動推進協議会が開催するイベント等に市民の参加がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	生涯学習を推進していくためにも、市民運動推進協議会の育成は必要であり市が行うものである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	補助については検討の余地がある。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	すでに県等の補助制度を活用して財源確保に努めており、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民運動推進協議会の自主性や組織の活性化、団体員数の増加を図ることで、成果を向上させる余地はある。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 市民が地域で協力して住みよいふるさとづくりを行い活性化を図るため、ふるさと学習や郷土美化活動、地域の文化・伝統継承など、ふるさとづくり運動等実践活動へ支援していく。	平成31年度計画 市民が地域で協力して住みよいふるさとづくりを行い活性化を図るため、ふるさと学習や郷土美化活動、地域の文化・伝統継承など、ふるさとづくり運動等実践活動へ支援していく。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施



# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	成人式開催事業	事業コード
		1968

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若者が住みたくなるまちの創造	若者の夢を応援するまち ～よそ者に寛大で多様性があるまち～	UIターン者定住促進

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課		開始年度	0	終了年度	9999
	目的	新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。					
	概要	次代を担う新成人の門出を祝福する成人式を、新成人自らが企画・運営し実施する。					
	法令根拠						
	実施形態	現在	民間等委託（一部）				
	内容	新成人の実行委員会形式による成人式の企画・運営。					

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	実行委員会開催数	回	目標値	6	6	6	6	6
		実績値	7	7	5			

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	成人式参加者率	%	目標値	80	80	80	80	80
			実績値	83.9	85.8	85.7		
	計算根拠	成人式出席者数 / 新成人数		達成率(%)	104.9	107.2	107.1	
			実数値	600/715	580/676	594/693		
			ランク	A	A	A		

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.25
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	735	765	765	765	765	
	決算額	724	760	760	765		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	成人式の開催は行政が行うとの認識が一般化している。また、成人式対象者の保護者や 家族等は、その開催を当然のこととしている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	「成人」としての青年教育として市が主体となって行うべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	事業名				
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	既に新成人に対する記念品の配布を止めるなど、コスト削減に努めており、今以上の削 減は難しい。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	長期にわたり青年層へ地域活動の場を提供することは、人材の育成と地域全体の教育力 向上へつながる。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成30年度取組み	新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。次代を担う新成人の門出を祝福する成人式を、新成人自らが企画・運営し実施する。市連合青年団との関わりのなかで青年活動のきっかけづくりとなるよう支援していく。	平成31年度計画	新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。また、新成人自らが成人式実行委員会のメンバーとなり、企画・運営に携わることで「ふるさと鱈江」の再発見につなげる取り組みとする。市連合青年団に実行委員会に関わってもらうことで、新成人に連合青年団の活動を理解してもらえるよう支援していく。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	青少年健全育成事業	事業コード
		1969

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実
335				

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課		開始年度	0	終了年度	9999
	目的	青少年健全育成のための環境づくりとして、家庭教育普及啓発活動等を行うことで、次代を担うひとづくりを推進する。					
	概要	「地域や家庭の教育力向上」の推進に向け、親子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。具体的な事業として、家庭教育啓発機関紙（はぐくみ）の発行や青少年育成団体の支援・指導を行う。					
	法令根拠						
	実施形態	現在	市直営				
	内容	平成23年度から一部事業において市民主役事業として民間団体へ委託。					

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	編集委員会開催回数	回	目標値	2	2	1	2	2
			実績値	2	2	1		

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	家庭啓発紙「はぐくみ」の発行部数	部	目標値	20,000	20,000	10,000	20,000	20,000
			実績値	20,000	20,000	10,000		
	計算根拠	年2回×10000		達成率(%)	100	100	100	
			実数値					
			ランク	A	A	A		

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	1,771	765	845	760	638	
	決算額	1,721	639	765	757		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	凶悪な犯罪、問題行動の多様化、低年齢化の対策として、家庭や地域の教育力向上が必須である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	青少年健全育成は社会全体の問題であるため、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
根拠					
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	かるた大会については、H18から市かるた協会が自主的な運営を行っている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	定期的かつ継続して家庭教育についての啓発を行っていくことは、必要であり、向上の余地はある。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 地域や家庭の教育力向上の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。具体的な事業として、機関紙(はぐくみ)の発行、青少年育成団体の支援・指導を行う。	平成31年度計画 地域や家庭の教育力向上の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。具体的な事業として、家庭教育啓発紙(はぐくみ)の発行、青少年育成団体の支援・指導、関係団体との連携強化を行う。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	青少年健全育成鯖江市民会議事業補助金	事業コード 2034
------------	--------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実

335

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民の総意を結集し、青少年の健全育成や非行防止等の活動推進を図る。				
	概要	青少年育成等に関する各種団体の緊密な連携により、全域あがでの青少年育成を図る。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、事務補助、実績報告書の事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	青少年の健全育成や、非行防止等の活動推進を図る市民大会等の開催	回	目標値	1	1	1	0	0	
			実績値	1	1	1			
	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	青少年の健全育成や、非行防止等の活動推進を図る市民大会等の参加者数 (H30年度は県民大会参加者数)	人	目標値	200	200	200	200	200	
			実績値	220	250	250			
	計算根拠	少子化の現状の中で、参加者数を維持		達成率(%)	110	125	125		
				実数値					
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.5
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	3,200	3,150	3,150	3,150	3,150	
	決算額	3,200	3,150	3,150	3,150		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	青少年の健全育成や非行防止等の活動推進は大きな課題となっており、地域環境の向上に向けた取り組みが必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	青少年の健全育成や非行防止等の活動推進は生涯学習の一環として市が取り組む必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	将来を担う青少年が、ふるさと鯖江を大切に、愛着や誇りを持って成長することが望まれている昨今、青少年健全育成鯖江市民会議の更なる活動推進が必要であり、削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	既に県の補助制度を活用して財源確保に努めており、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	各地区青少年育成協議会、子ども会等の社会教育団体との連携を図り、青少年の健全育成や非行防止等の活動を推進する。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	維持	【平成31年度 方向性】	維持
	平成30年度取組み	会員が問題意識を共有し、意識を向上させるために、特にいじめや犯罪につながるLINEやネットなどの情報モラルをはじめ、学校現場や急激に変化する情報環境など、青少年に関わる問題について掌握していく。さらに、迅速かつ柔軟に対応するための研修会等を開催しながら、市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、地域で、青少年の健全育成に取り組むことができるよう連携を図っていく。 また、NHK巡回ラジオ体操の実施日(H30.7.16予定)に全地区民が集結できるようPRしていく。	平成31年度計画	会員が問題意識を共有し、意識を向上させるために、特にいじめや犯罪につながるSNSやネット利用などの情報モラルをはじめ、学校現場や急激に変化する情報環境など、青少年に関わる問題について掌握していく。さらに、迅速かつ柔軟に対応するための研修会等を開催しながら、市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、地域で、青少年の健全育成に取り組むことができるよう情報共有と連携を図っていく。

【H31提案型市民役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	少年警察協助力会事業補助金	事業コード 2036
------------	---------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	335
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実	

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図る。				
	概要	少年警察協助力会への活動のための補助金				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	少年の非行防止と健全育成を目的とした啓発事業の実施		回	目標値	12	12	12	12	12
				実績値	15	22	17		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	少年の非行防止と健全育成を目的とした行事等の従事者数		人	目標値	20	20	20	20	20
				実績値	40	28	32		
	計算根拠			達成率(%)	200	140	160		
				実数値					
				ランク	A	A	A		

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	24

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	45	45	45	45	45	
	決算額	45	45	45	45		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図ることは市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	少年の非行防止と啓発活動を行うことは少年の健全育成に必要である為、市が補助金等交付事業を行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	啓発事業をより図るためにはコスト削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	市の単独事業のため、これ以上望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	少年の非行防止と福祉の増進の啓発をより行い、少年の健全育成を図る成果がある。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図る。少年警察協働委員会への活動のための補助を行う。	平成31年度計画 社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、市民への啓発を通して青少年の健全育成を行っている少年警察協働委員会の活動のための補助を行う。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施



平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	親と子のふれあい事業	事業コード	2110
------------	------------	-------	------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実

335

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	保育所(園)・幼稚園・小学生とその親を対象に、親と子の絆を深めるとともに、地域の教育力の向上を図る。				
	概要	地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の絆を深める事業を行う。				
	法令 根拠					
実施 形態	現在	市直営				
	内容	親子ふれあい事業の企画・運営。				

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	親と子の絆を深める、学級・講座・イベント等の開催	回	目標値	150	150	150	70	70
		実績値	96	87	71			

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	学級・講座・イベント等の延べ参加者数	人	目標値	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
			実績値	6,725	7,069	6,158		
	計算 根拠	少子化の現状の中で、参加者数を維持	達成率 (%)	112.1	117.8	102.6		
		実数値						
		ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業 要員	正規職員	0.1
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	0.1
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	485	500	410	360	337	
	決算額	485	382	325	240		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	親と子の絆を深めるとともに、ふれあいを求める住民ニーズが増加している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	生涯学習の一環として、人間形成における幼少期の大切な事業なので、市が関与して推 進していく必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要経費のみの予算執行で、コスト削減する余地が見当たらない。		
		根拠	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> なし		
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない		
		根拠	対象、事業内容が限定されるので今以上に成果を向上させる余地が見当たらない。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成30年度取組み	地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の絆を深める事業を行う。	平成31年度計画	地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の絆を深める事業を行う。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	地域青年交流事業	事業コード	2111
------------	----------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	335
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実	

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	多くの青年が公民館に集うことにより、地域貢献につながり地域を活性化する。				
	概要	地域における青年活動の活性化（地域青年交流事業）の推進に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業を行う。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容	地域の青年活動の活性化支援の為の事業の企画・運営。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	青年層を対象とした生涯学習講座・学級・交流会等の開催数	回	目標値	15	15	15	15	15	
実績値			19	29	24				

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	講座・学級・交流会等の延べ参加者数	回	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
			実績値	1,062	1,190	820			
	計算根拠		達成率(%)	106.2	119.0	82.0			
		実数値							
		ランク	A	A	B				

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	0.1
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	500	500	445	389	373	
	決算額	500	268	245	214		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地域貢献度の高い青年層の活動の活性化に対するニーズが地域住民にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	地域貢献度の高い青年層の活動を活性化させるには市が全面的に支援する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要経費のみの予算執行で、コストを削減する余地がない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	受益者負担の徴収についても考えられるが、事業の趣旨にそぐわない。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地道に事業を継続する以外ない。		
		根拠			

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 地域における青年活動の活性化に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業を行う。	平成31年度計画 地域における青年活動の活性化に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業を行う。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>	
年度	H26(2014) H27(2015) H28(2016) H29(2017) H30(2018) H31(2019)
取組選択	不可能 不可能 不可能 不可能 不可能 不可能
実施状況	未実施 未実施 未実施 未実施 未実施 未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	地域における食育学習事業	事業コード 2138
------------	--------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若くて元気のまちの創造	基本施策 生涯現役で生涯青春のまち	実施施策 生涯学習体制の充実
	335			

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	地域・公民館を拠点とした食育学習を、生涯学習の一環として積極的に取り組むことで、地域の教育力の向上を目指す。				
	概要	地域・公民館を拠点とした食育学習を、生涯学習の一環として積極的に取り組むことで、地域の教育力の向上を図る。伝統料理、農業体験、講演会、親子料理教室等を開催する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	地域における食育活動事業の企画・運営。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	食育学習に係る、学級・講座・イベント等の開催	回	目標値		100	100	100	100	100
			実績値		70	45	43		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	学級・講座・イベント等の延べ参加者数	人	目標値		3,000	3,000	3,000	2,500	2,500
			実績値		2,402	2,103	2,039		
	計算根拠	少子化の現状の中で、参加者数を維持	達成率(%)		80.1	70.1	68.0		
			実数値						
		ランク		B	C	C			
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	1.25				
	経費区分	物件費		※所要時間	0				

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	1,231	998	894	1,179	793	
	決算額	1,231	932	794	1,179		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地域において食育の重要性に対する意識が増加傾向にあり、農業体験、料理教室へ参加 したいというニーズが増加している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	生涯学習の一環として、市が地域の人々の働きかけ、全市的に推進していく必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要経費のみの予算執行でコストを削減する余地はない。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	受益者負担の徴収についても考えられるが、事業の趣旨にそぐわない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現状の事業を継続する以外ない。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 伝統料理、農業体験、講演会、親子料理教室等、地域・ 公民館を拠点とした食育学習を生涯学習の一環として積 極的に取り組む。 また、食育を推進している関係各課と協議し、各種事業 の検証を行っていく。	平成31年度計画 伝統料理、農業体験、講演会、親子料理教室等、地域・ 公民館を拠点とした食育学習を生涯学習の一環として積 極的に取り組む。 また、食育を推進している関係各課と協議し、各種事業 の検証を行っていく。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	放課後子ども教室推進事業	事業コード 2243
------------	--------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若くて元気のまちな創造	基本施策 学力・体力日本一のまち	実施施策 学校教育環境の充実	321
------	--------	---------------------	---------------------	-------------------	-----

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	2007	終了年度	9999
	目的	全ての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、子どもの健全育成を図る。				
	概要	地域住民の参画を得て、子どもとともに勉強やスポーツなどに取り組み、安全・安心な居場所を整備する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
内容	放課後子ども教室の企画・運営。					

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	運営委員会の開催	回	目標値	6	6	6	6	6
		実績値	4	4	4			

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	公民館における居場所の開所日数（延べ）	日	目標値	700	700	700	700	700
			実績値	750	694	672		
	計算根拠	1年間の開所日数	達成率(%)	107.1	99.1	96.0		
		実数値						
		ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1
	事業タイプ	補助(県)事業		臨時・嘱託	1
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称 社会教育活動費等補助金(県)
	予算額	5,623	5,543	5,533	5,697	5,788	
	決算額	5,454	5,316	5,083	5,369		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	保護者等が自宅に帰宅するまでの、放課後における安全・安心な子どもの居場所提供に 対するニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	安全・安心な子どもの居場所を提供するには、管理運営に関して市が全面的に関与する 必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	類似重複	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要経費のみの予算執行でコストを削減する余地が見当たらない。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>	根拠	豊地区における放課後子どもクラブ応援事業（木・金曜日開催）をモデル的に新規に実 施するので、現状以上の補助金の交付が見込める。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	豊地区において放課後子どもクラブ応援事業（木・金曜日開催）を実施するので開所日 数の実績増加が期待できる。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 地域の参画を得て、安全・安心な居場所を整備するとともに、実施内容の充実を図る。	平成31年度計画 地域のボランティアの参画を得て、安全・安心な居場所を整備するとともに、実施内容の充実を図る。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施



平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	公民館合宿通学事業	事業コード 2244
------------	-----------	---------------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策	335
		若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯学習体制の充実	

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	様々な地域資源を活用して、放課後や週末等における子どもの活動支援や生活体験をととした地域の教育力の活性化を図る。				
	概要	地域の公民館に宿泊しながら、親元を離れて共同生活を行い、学校へ通うことにより、地域の人たちの協力により簡単な生活習慣の習得支援や地域住民との交流を深めるとともに、地域の教育力の向上を図る。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	地域住民による地区実行委員会に業務を委託する。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	校長会への説明会議	回	目標値		2	2	2	1	1
			実績値		1	1	1		
	学校への説明会議	回	目標値		10	10	10	7	7
			実績値		8	7	7		

DO(実施)	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	実施公民館数	館	目標値		10	10	10	7	7
			実績値		8	7	7		
	計算根拠	合宿通学事業を実施した公民館数	達成率(%)		80	70	70		
			実数値						
		ランク		B	C	C			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.25
	事業タイプ	補助(県)事業		臨時・嘱託	1.7
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称 社会教育活動費等補助金(県)
	予算額	1,747	1,700	1,706	1,643	1,523	
	決算額	1,590	1,420	1,204	1,120		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	児童が家庭における基本的な生活習慣を習得することや協調性を学ぶ必要性に対する市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	公民館を会場として提供することや、夜間管理など市が関与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要経費のみの予算執行で、コストを削減する余地が見当たらない。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	教材費等以外の参加費の徴収。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある		根拠	地区公民館を会場とし、地域住民の協力を得て、生活指導者として参加することによつて、「地域の子どもは地域で育てる」という意識の醸成、地域の教育力を向上させることが出来る。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持
	平成30年度取組み	平成29年度の合宿通学事業の反省会を踏まえ、実施していない地区において実施を促していく。 また、地域、学校の協力のもと、公募や各種団体を通してより多くの地域ボランティアの参加を促す。 さらに、これまでの地域の特色を活かした取り組みとともに、ふるさとを知り親しむ内容や子どもたちによる企画も取り入れていく。 ※平成30年度に耐震補強工事が行われる神明公民館、河和田公民館（コミセン）については、実施の可否も含め協議を行う。	平成31年度計画	H30に実施した合宿通学事業のアンケート結果や反省点等の情報共有を行い、実施していない地区において実施を促し、事業を継続する。 また、地域、学校の協力のもと、公募や各種団体を通してより多くの地域ボランティアの参加を促す。 さらに、これまでの地域の特色を活かした取り組みとともに、ふるさとを知り親しむ内容や子どもたちによる企画も取り入れていく。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	家族ふれあい事業	事業コード	2997
------------	----------	-------	------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策	251
		若者が住みたくなるまちの創造	参加と協働による市民主役	市民主役の推進	

PLAN(計画)	部署名	教育政策・生涯学習課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	青少年健全育成のための環境づくりとして、家庭や家族ふれあいの普及啓発活動等を行うことで次代を担うひとづくりを推進する。				
	概要	「地域や家庭の教育力向上」の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。市民主役条例に基づき提案型市民主役事業として、光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)を行う。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(全部)				
内容	市民主役事業提案団体が企画、運営。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	広報誌、HP等でのPR回数	回	目標値	2	2	2	2	2	
			実績値	2	2	2			

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)応募家族数	組	目標値	50	50	50	50	50	
			実績値	52	52	50			
計算根拠	H25より「家族ふれあい写真コンテスト」(目標値100点)が廃止		達成率(%)	104	104	100			
			実数値						
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	80

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	660	860	715	735	850	
	決算額	660	860	715	735		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	家族ふれあい写真コンテスト・西山公園イルミネーション装飾事業は、恒常的に応募があり、市民のニーズは十分にあると考えられる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	青少年健全育成のための環境づくりは、行政が関与し推進を図る必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	今後さらに内容の充実を図るため、コスト削減は困難である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県からの補助金、交付金はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	他団体との連携による事業の発展や応募者数を増やすためのテーマを検討することにより、事業内容の充実を図ることが出来る。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 家族のふれあい光でつなぐ家族の絆（西山公園イルミネーション装飾）事業等の実施により、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成に取り組む。今後、提案型市民主役事業としてさらに進化した事業となるよう関係課との連携を深めていく。	平成31年度計画 提案型市民主役事業で実施している「家族のふれあい光でつなぐ家族の絆（西山公園イルミネーション装飾）事業（H30～32複数年提案採択事業）」等の実施により、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成に取り組む。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	未実施